

事業名 **議事録作成支援システム経費**

政策	政策の総合推進	施策	施策の総合推進その2	基本事業	施策の総合推進その2		
部名	議会事務局	事業開始年度	平成19年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	議事係	事業終了年度	平成23年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	・市民等 ・議員 ・市職員
意図	議事録を正確かつ速やかに作成することによって、市民等への情報提供・公開の充実を図る。 議員及び職員が議会の経過等を詳細かつ正確に把握できる。
手段	・本会議及び委員会の発言状況を音声認識システムにより自動反訳。また、発言内容をエレコーダに録音して音声データのバックアップを行う ・自動反訳されたデータを基に職員が校正作業を行う ・校正後、データを出力して内部印刷。 ・本会議録については、議長及び議員2人が署名し、原本は永年保存。副本を議員、情報図書館等に配付して閲覧に供するほか、市議会ホームページに公開する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	閲覧対象市民数	人	106,641	106,980	107,000		
対象指標2	議員 職員数	人	1,108	1,109	1,156		
活動指標1	本会議録の作成部数	部	100	100	100		
活動指標2	委員会録の作成件数	件	96	78	90		
成果指標1	ホームページ及び庁内ランへのアクセス数	件	15,712	14,091	15,000		
成果指標2	時間外等勤務時間数(議事係)	時間	722	1,225	1,237		
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	2,594	2,566	2,539	0	0
正職員人件費(B)		千円	17,426	16,926	17,107	0	0
総事業費(A)+(B)		千円	20,020	19,492	19,646	0	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)
 システム導入経費の支払が平成23年度で終了することから、本事業を廃止する。

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	廃止	その他
----	-----	----	----	-----

維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ24年度実施する事業
 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
 廃止 : 22年度もしくは23年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
 新規 : 24年度より新たに新規事業として実施する事業

改革方向性(コスト)			
	減少	維持	増加

改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			